



学校だより

横浜市立朝比奈小学校

令和5年8月29日
第5号

9月

「ひまわりに想う夏」

校長 大野 幸二

厳しい残暑が続いますが、皆様におかれましては益々ご清祥のことと存知あげます。夏の高校野球全国大会では、神奈川県代表の慶應義塾高校が「エンジョイ ベースボール」のスローガンを掲げ、107年振りに全国制覇を果たしました。横浜市内（日吉）を中心として大いに盛り上がっている今日この頃です。

例年よりも猛暑に見舞われた夏休みが明け、朝比奈小学校にも子ども達の元気な声が戻ってきました。体調管理に気をつけ、安全・安心な学校生活を送れるよう取り組んでまいります。これまで通りのご支援、ご協力を宜しくお願ひいたします。



天に向かってたくましく立つ、「ひまわり。」
黒く熟れた実のように寄り添い、
互いに成長を喜び合っているその姿は、
子どもたちの姿にぴったりと重なる。

夏休みの間、ときおり学校を訪れると、3年生が花壇に植えたヒマワリが、猛暑にめげず咲き誇っている様子が見られました。あらためてヒマワリのたくましい生命力を感じるとともに、私が20代の頃に当時の学校長から言わされた言葉を思い出しました。

「植物を育てることは、動物を育てるよりも難しい。」「犬や猫は、お腹がすいたら自分から飼い主のところに寄って来たり鳴いて知らせたりできるが、植物は動けないし鳴きもしない。」「だから、人間が絶えず様子を觀察して細やかに世話をしないと植物は枯れてしまう。」「あなたも将来、植物を育てられる趣（おもむき）のある大人になれるといいね。」

あれから30年。現在の私に趣（おもむき）は身についているのでしょうか？そもそも、趣（おもむき）って何ですか？（※ いまだに探究中です。）

元来、私はカブト虫などの昆虫や犬、猫などの動物は幼いころから大好きでした。それでいて草花などの植物に対しては、多少の興味があるものの自分で育てあげた経験がほとんどありません。時代的、環境的、性格的に「草花は、その辺で勝手に生えているもの。」という認識でした。そんな私が、素敵な花壇やフラワーロード等の素晴らしい自然環境をもつ朝比奈小学校に着任できたことも、何かのご縁ではないかと思っています。

最後になりましたが、平素はもとより、夏休み中にも猛暑の中で作業をしてくださった「花植え隊」や保護者の皆様、近隣の公園や歩道等で緑化運動に携わっている地域の皆様、ミミズやダンゴムシに一喜一憂しながら、草むしりや水やりをしてくれていた「おもむきのある子どもたち」に心よりお礼を申し上げます。